

## 「2014 国際ウエルディングショー」および 「人とくるまのテクノロジー展 2014」に出展

三浦 孝彦<sup>\*1</sup> 嶺田 希<sup>\*2</sup> 稲村 俊哉<sup>\*3</sup> 室町 尚宏<sup>\*4</sup>  
*Miura Takahiko Mineta Nozomi Inamura Toshiya Muromachi Naohiro*

### 1. 2014 国際ウエルディングショー

IIC のレーザクリーニング装置や溶接可視化などの溶接技術を溶接業界に紹介することを目的として、4月23日～26日の4日間、東京ビッグサイトにて開催された「2014 国際ウエルディングショー」に出展した。

国際ウエルディングショーは、溶接・接合技術ならびに関連分野における最新の製品と先端溶接加工システム技術が一堂に集結する。

IIC は、この展示会では新製品を含む次の製品の実演や展示を行った。

①レーザを用いて非接触でドライ洗浄できる「レーザクリア 20」、②高出力リモートスキャンヘッドによる溶接部の可視化が可能な「インプロセスサポートソフト」、③お客様のご要望に応じて最適化設計・製作された「レーザ加工ヘッド」、④コンパクト（卓上サイズ）で遮蔽とワーク移動がユニット化され簡便に加工が可能な「卓上レーザ加工機」、⑤可視化技術を用いて樹脂の溶着部の寸法計測ができる「樹脂溶着部可視化検査装置」、⑥「ビード形状計測装置解析ソフトウェア」を出展した。

今回の出展では、新製品である「レーザクリア

20」の売込みに特に力を入れ、大脇次長によるセミナーを行うと共に大型モニターを用いて PR ビデオにより紹介した。

その結果、お客様から大きな反響が得られ、本製品に関する問合せやトライアルの依頼などが多数寄せられた。また、インプロセスサポートソフトが適用できるハイスピードカメラメーカーと併設展示したことにより、本製品への質問も多く寄せられた。今回の展示会では IIC の技術や製品をより多くの方に知っていただく機会となり、今後の販売に向けて大きなはずみをつけることができた。

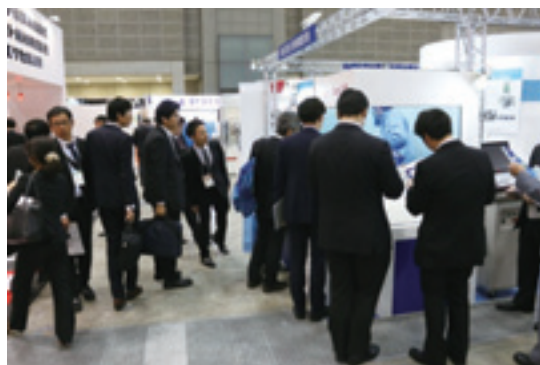


写真 1 2014 国際ウエルディングショー (1)

\*1：営業統括部 第一グループ 次長

\*2：営業統括部 第一グループ

\*3：営業統括部 第三グループ 次長

\*4：ジャプス事業部 技術部 課長

会期中の総来場者は98,873名で、IICのブースには自動車業界・鉄鋼業界他さまざまな業界から285名以上の来場者があった。現在「レーザークリア20」のトライアルやその他お問合せについては順次フォローしている。

#### [IICの出展品]

- ・「レーザークリア20」(実演、実機展示、PR映像)
- ・「インプロセスサポートソフト」(動画放送)
- ・「レーザ加工ヘッド」(実機展示)
- ・「卓上レーザ加工機」(実機展示)
- ・「樹脂溶着部可視化検査装置」(実機展示)
- ・「ビード形状計測装置解析ソフトウェア」(模擬展示)



写真2 2014 国際ウエルディングショー (2)

## 2. 人とくるまのテクノロジー展 2014

自動車に関連する各種検査・計測業務、各種環境試験装置のPRおよび新規顧客開拓を目的とし、2014年5月21日～23日の3日間、パシフィコ横浜にて開催された「人とくるまのテクノロジー展 2014」に出展した。

本展示会は、公益社団法人自動車技術会が主催し、国内自動車メーカーはもとより、部品メーカーや試験装置メーカーが一堂に会し世界から最新技

術・製品が集う自動車技術者のための日本最大の技術展であり、毎年1回開催されている。

今回も昨年同様、自動車メーカーをはじめ国内外の主要自動車関連メーカー491社が出展していた。

初日は雨に見舞われたものの、二日目、三日目は天候も回復し、IICブースにも各自動車メーカーをはじめ、自動車部品メーカーなどから多数の来場者があった(展示会全体:87,523名、IICブース来場者:99名)。

ジャプス事業部関連では、燃料電池評価装置およびVT-SHED設備について来場者の関心が高く、また2年前からはじめた燃料系部品から発生・透過する炭化水素(HC)の計測受託試験の引合いや問合せもあった。会期後に新規のお客様への面談にも発展した。

検査・計測・機器装置事業部関連では、各種ひずみ計測に関する質問が多数あった。

また参考出展ではあったが、レーザ洗浄装置(レーザークリア20)は物体表面の酸化被膜、油膜の除去など加工工程の前処理の新しい方法として注目され、後日デモンストレーション実施につながった。

現在IICブース来場者の中から展示会での質問内容、打合せ内容に基づき優先順位をつけ、順次訪問およびPRといったフォローを実施中である。

本展示会の総来場者は昨年度より約10,000人増と年々増加傾向であることをうけ主催者は今年12月には名古屋での展示会開催を決定した。自動車産業の研究、開発が昨年以上に注力されていると感じられる。

この名古屋での「人とくるまのテクノロジー展」にもIICは出展を計画している。今後の出展に際しIICの製品や技術を紹介し、新たな受注ができるよう活動していきたいと考えている。

## [IIC の出展品]

- ・「マイクロフローリアクター実験装置」(パネル展示)
- ・「蒸散ガス測定装置(VT-SHED)」(パネル展示)
- ・「燃料電池評価装置」(パネル展示)
- ・「標準ガス供給設備」(パネル展示)
- ・「モバイル EDDY」(実機展示)
- ・「溶射型ひずみゲージ測定」(試験片展示)
- ・「X線回析法による残留応力測定」(パネル展示)
- ・「穿孔法による残留応力測定」(パネル展示)
- ・「レーザ洗浄装置(レーザクリア 20)」(PR 映像)



写真3 人とくるまのテクノロジー展 2014



営業統括部  
第一グループ  
次長  
三浦 孝彦  
TEL. 03-6404-6180  
FAX. 03-6404-6044



営業統括部  
第一グループ  
嶺田 希  
TEL. 03-6404-6180  
FAX. 03-6404-6044



営業統括部  
第三グループ  
次長  
稲村 俊哉  
TEL. 03-6404-6298  
FAX. 03-6404-6044



ジャプス事業部  
技術部  
課長  
室町 尚宏  
TEL. 0565-28-0581  
FAX. 0565-27-9621